

ことばの教室

令和7年度 1月号
八王子市立第四小学校 ことばの教室

校長 石倉 富男

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

今年の干支は丙午（ひのえうま）です。十二支の「午」と十干の「丙」組み合わせさせた年で、「丙」と「午」がともに火の性質をもつことから、強いエネルギーで道を切り開く縁起の良い年とされています。干支のように、子どもたちが新しい目標に向かって意欲的に努力し、大きく成長する1年となることを期待しています。

昨年もお伝えしましたが、初めてことばの教室が設置されている学校に着任して2年目となりました。私は授業観察をしたり、日頃の教員の職務を見たりして、特にことばの教室が恵まれている強みを2つ感じています。

まず一つは、やはり子どもと教員の授業です。落ち着いた環境の個別指導教室で、その子に合った教材を用意して、その子の反応や学びの状況などを把握しながら、授業がマンツーマンで進められています。日常の在籍学級では、叶えられない授業だと思います。

2つ目は、この授業を実現させている教員の人材育成のための研修です。東京都の難言研修、八王子市の難言研修、医療のドクターや大学の教授による専門家研修など、ことばの教室の教員は、毎年繰り返し専門性を高めるための研修を、計画的に数多く受けています。（※専門性を求められるため必然だと考えます。）この研修が、一つ目の強みである子どもと教員の授業を支えています。

令和6年度（昨年）は、50名中17名がことばの教室を退級しました。ことばの教室の場合、退級児童はほぼ目標達成児童であり、1年で34%の子どもたちが目標達成したことは、指導実績（成果）であると考えられます。昨年度もお伝えしましたが、ことばの教室の指導だけでなく、ご自宅での保護者の皆様のご協力と在籍学級での先生方のご指導もまた、目標達成のための大きな力となっています。

今後もことばの教室の教員が連携のパイプ役となり、随時家庭と在籍学級で協力してほしいことなどをお伝えしていきます。できる範囲でご協力いただければ、ありがたいです。保護者・在籍学級担任の先生方も、児童の成長や指導支援などについて、気になることがありましたら、気軽にことばの教室の教員まで相談してください。家庭や在籍学級でしか、分からない児童の実態や様子も必ずあります。ことばの教室に通う児童の指導効果が少しでも上がるように、今後ともご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。



1月の研修予定等

多摩南ブロック研究会	13日（火）	午後の指導はありません。
第四小学校振替休日	26日（月）	指導はありません。

●自家用車、公共交通機関を使っての通級には、交通補助費が出ます。通学費補助金交付申請書の提出を、1月23日（金）までをお願いします。

お問い合わせ・ご連絡は TEL/FAX 042 644 9595(ことばの教室直通)